

# プロレタリア

発行所・新世界通信 発行人・小川春夫  
東京都足立区梅島2-38-11-303  
TEL 03(3849)4953 FAX 03(3849)4938  
郵便振替 00160-4174947

---

E-mail ga3129@bekkoame.ne.jp  
URL <http://www.bekkoame.ne.jp/i/ga3129>

予算案は防衛費膨<sup>ル</sup>化で過去最大114兆円となり、防衛関係費は6兆7880億円、第二次安倍政権以降の5兆数千億円を大きく上回った。また、これとは別に「防衛力強化資金」3兆3806億円が新設された。社会保障施策の中止、特別会計の剩金、国有財産売却などによって、この資金をかき集める。要するに軍事費確保を最優先にした予算案である。この防衛力強化資金と防衛関係費を合わせると10兆円を超

以上、使途が攻撃戦力化・実戦化であるとともに、費用も大軍拡の歴史的転換である。予算案の阻止は厳しい闘いとなるが、防衛力強化資金新設（防衛財源確保法案）を阻止するならば、突破口が開けるだろう。

ないぞ！韓・琉・日の衆大連帶を！ 1・29 反集会がひらかれ、40名が参加した。主は、資本主義を超える新しい時代を拓く反戦実委員会（反戦実）。司会の山口さんが、保3文書の強行で、戦への危惧が国民の間にがつている。私たちとしては東アジア民衆の国連帯をもつて、この情に抗していきたい」と述べて開始。

われわれの役割（米国）は「極体制の没落と多極化勢」）と題され、要は下のようであつた。

①世界情勢は現在、国が一極覇權の維持を目的に、中ロを包囲・牽引する一方的かつ敵味方引き式の対外政策を推して、政治軍事的対抗線が形成されている。韓国・日本を組み込んだ「NATOグローバル同盟」である。②この同盟で、日本が安保戦略を定し軍国主義を復活。かし日米韓同盟のためは、強制動員（徴用

は、11月29日の貨物運送ストへの業務開始命令発動、1月18日の国家情勢院による民主労組本部の強制捜査など、労働運動・市民運動・野党を弾圧し、公安事件をでっち上げて專制を全面化している。④これに抗し、民主労総は2・3年闘争計画で、反ユン政権汎国民的闘争戦線を構築して7月ゼネストへ向かう。2・4年総選挙で保守政派への審判、進歩政治の進出をかちとる。進歩政黨連席会議の強化。⑤停戦協定改進中の戦争に改めし

大軍拡の予算案が審  
される通常国会が1月  
日に開会、その前の1  
9日、各地で「19の日」  
行動が闘われた。  
東京では、86回め  
行動が、「軍拡やめろ  
軍事費増やすな！増税  
対！改憲発議反対！辺  
古新基地建設中止！統  
教会癒着徹底追及！」い  
ちと暮らしを守れ！1  
9国会議員会館前行動  
として行なわれ、寒風  
について1000名が  
集、戦争策動絶対阻止  
決意を示した。主催は

戦争させない・9条擁護  
な！総がかり行動実行委員会と、9条改憲NO・△市民アクション。  
行動は最初に、戦争させない千人委の藤泰成さんが主催者挨拶で、「岸田政権は、安保・書を閣議決定して専守防衛を放棄した。他国を攻撃するやり方は決してされない。戦争の時この流れをくい止めなければならない。声を振り絞って戦争反対を叫び続もう！」と訴えた。  
政党挨拶は最初に、

民主党・福島瑞穂委員。「通常国会が始まります。岸田は、国会閉会中、文書を閲議決定し、前日の13日に訪米して、デン大統領にそれを示した。どこの国のか。国会での議論無決めてよいのか。新戦前を作つてはなし」と訴えた。

沖縄の風・伊波洋院議員はメツセーリン。「敵基地攻撃は先制撃撃。米国は、日本に戦争をさせようとし、本全国の港湾・空港

# 東アジアを戦場にさせない

# 1月「19の日」行動、国会前1千名

## やめろ大軍拡予算案

に結集を。オール沖縄の辺野古断念請願署名を成功させよう！」と訴えた。

市民と團結し、平和をいいとる。

（東京○通信員）

メッセージ、「恐るべき戦時国防政策『安保3文書』閣議決定に基づく島々の軍事要塞化を許さず、無謀な沖縄・南西諸島をめぐる後、大越さんがまとめ発言。国家保安法適用の弾圧で大変な中、講演してくれたウニヨンさんに謝意を表しつつ、「資本主義的な討論が行なされ、戦争と改事が真近に迫るなか、東京Ku通

ブゲート前非暴力座り込み行動などを闘い続けて  
いる。今こそ我々自身が  
反対の民意を示す必要がある。1・27『建白書』

大集会（ウクライナ侵入）  
2月24日、日比谷野  
一年、午後6時半。  
自公反動政権を打倒して、戦争への道を断ち

再侵略を許すが！ 日米韓  
三角軍事同盟反対！ これらに沿った基調が確認  
された。 沖縄から山城博治さ  
ん（ノーモア沖縄戦 命  
尾澤裁判支援や総行動  
都教委包围ネットに  
なれ。 与那国島を戦  
場にするな！ 2・18緊急  
集会」が一坪関東の主催  
でもたれる（渋谷勤福、  
午後2時）。 練馬アクシヨン・  
さん、破防法・組  
対共同行動の石

市民発言では最初に	1月28日	新宿駅前
「止めよう! 辻野古埋め		
立て」国会包囲実行委の	2月13日	新宿駅東
野平晋作さん。「沖縄県		口銜宣、午後6時。
民は、勝つ方法はあき	2月19日	87回
らめないことを合言葉	19	日」行動、議員会館前

な！▼「台湾有事」を口実とした戦争挑発・中国封じ込めを許すな！▼沖縄を再び戦場化するな！日本による軍事植民地化政策粉碎！▼日本の朝鮮辯された。

して、12月石垣市議会では、「反撃能力を持つ長射程ミサイルの石垣島配備は到底容認できない」との意見書が11対9で採択された。

1月24日、反対派が参加する「戦争改憲NO！総行進委員会」の主催で「つら年闘いの課題と24年拡大討論会議

摘要  
中で、岸田政権打倒・戦  
争反対を闘う決意を示し  
た。他に、日本共産党・  
田村智子参院議員も発  
言。  
と報告した。  
最後に、憲法共同セ  
ンターの米山さんが行動  
起。  
1月23日、国会開会会  
の議員会館前行動。

（東京W通） とても良かった。  
 続いて、松平さんから  
 集会基調提起。集会ス  
 ローガンである▼「安保  
 3文書」弾劾！自衛隊の  
 進む与那国であるが、「ミ  
 サイル配備は當時、推進  
 した保守系の中から、そ  
 んなはずではないと政府  
 の強硬姿勢に反発する島  
 民の出でまへる。

右の方へ歩み始めていた。「それを阻止したい」  
また沖縄が戦場化されると「石垣島のミサイルが  
小学校の校庭から発射されてしまう」と言  
る。連れ合いからのDにも苦しんでいる。」「  
回めの相談会を実施すが、物価高で女性たち  
生活破壊は深刻。戦争

宣重同盟の開闢等、日本朝  
過去史清算闘争など統一  
事業を闘う。  
講演後、多くの質問が  
出され、これにもウニヨ  
ンさんは丁寧に回答。面  
繩・一坪反戦地主会関東  
ブロソク)が、与那国島  
の情勢を中心に文書報  
軸に、広島サミミ  
か絶りされ、集会に力き  
な拍手で受けとめた。  
また、大仲尊さん(沖  
縄を新しい社会と  
ことをめざそうち  
んだ。反戦実ら  
は、沖縄の戦場生  
軸に、広島サミミ

いる」と指摘した  
立憲民主党・石川大  
我参院議員（比例）は、  
「党内でも、敵基地攻撃  
能力保有が許されないこ  
とを訴え、憲法違反であ  
る」  
中島由美子さん（全国  
般南部支部書記長）が  
言。「女性は不安定雇  
つかつ低賃金で、年齢が  
くなると失業も深刻だ

実現、米韓演習・日米韓一島戦争を止めるために」――義が戦争を生む。

用して戦争しようとして——また、女性による女



▲ 東電刑事高裁不当判決！（1・18、記事は2面）

1・27「建白書」10年比谷野音集会

## 辺野古断念署名を全国に

辺野古の海を埋める  
な！沖縄の民意を日本の  
民意に！請願署名を全国  
に広めよう！をスローガ  
ンに1月27日、都内で  
「1・27『建白書』10年  
日比谷野音集会」がひ  
らかれ、約800名が参  
加した。主催は、「止め  
よう！辺野古埋め立て」  
国会包囲実行委員会。

10年前の2013年1  
月17日、同じ日比谷野外  
音楽堂で、沖縄41市町  
村すべての首長・議会議  
長が署名した①オスプレー  
イ配備撤回、②普天間飛  
行場の閉鎖・撤去と県内  
移設断念を求める「建

## プロレタリア

1月18日東京高裁（細  
田啓介裁判長）は、東京  
電力福島第一原発事故を  
めぐり、業務上過失致死  
傷罪で強制起訴された東  
電旧経営陣の勝俣恒久元  
会長、武黒一郎・武藤栄  
元副社長ら3被告の控訴  
審で、一審東京地裁に続  
き、いずれも無罪の不当  
判決を下した。

公判は、巨大津波の発  
生を予見できたか、つま  
り文科省地震調査研究推  
進本部の「長期評価」の  
信頼性（予見可能性）と、  
浸水防止策など対策をと  
れば事故を防げたか（結  
果回避可能性）の2点を  
予見可能性について、  
一審判決は、「事故を回  
避するには事故直前まで  
に原発を停止するしかな  
かった」と独断しつつ、  
「福島原発の有用性を考  
えれば、停止には安全基  
準に照らした慎重な判断

1月18日東京高裁（細  
田啓介裁判長）は、東京  
電力福島第一原発事故を  
めぐり、業務上過失致死  
傷罪で強制起訴された東  
電旧経営陣の勝俣恒久元  
会長、武黒一郎・武藤栄  
元副社長ら3被告の控訴  
審で、一審東京地裁に続  
き、いずれも無罪の不当  
判決を下した。

公判は、巨大津波の発  
生を予見できたか、つま  
り文科省地震調査研究推  
進本部の「長期評価」の  
信頼性（予見可能性）と、  
浸水防止策など対策をと  
れば事故を防げたか（結  
果回避可能性）の2点を  
予見可能性について、  
一審判決は、「事故を回  
避するには事故直前まで  
に原発を停止するしかな  
かった」と独断しつつ、  
「福島原発の有用性を考  
えれば、停止には安全基  
準に照らした慎重な判断

## 「現実的な可能性」で免罪

旨にさえ反する。

1月18日午前、東京高  
裁前では、控訴審勝利  
集。主催は福島原発刑事  
訴訟支援団。主催者から、  
武藤類

われ、約300人が結  
婚式を求めることは、地  
震学の現状（発生確率を  
示すだけで予知はできな  
い）からして明確な誤り  
である。現実は、東電は  
大津波の可能性を認識す  
る方向で動いていた。

しかし、中越地震での柏  
崎刈羽原発停止による收  
支悪化を背景に、多額の  
工事費用を避けるために  
津波対策を先送りした。

サボタージュ、これが真  
相だ。昨年6月の国賠訴訟最  
終裁判は、長期評価の  
信頼性について明言して  
はいないが、東電による  
津波対策を先送りした。

相続は他の対策とセットで  
なければ事故を防げな  
かった」とも言っている。  
津波対策を先送りした。

が、何の根拠も示しては  
ない。

細田裁判長は、公正な  
配慮して余裕を持たせ、  
当時考えられる最悪の事  
態に対応したもの」と  
とした。

高裁判決は「現実的な  
可能性」を連発している  
が、地震学の無理解がそ  
の誤りの根底にある。事  
故対策を基礎づける科学  
的知見について、大津波  
発生の「現実的な可能

性」を求めるることは、地  
震学の現状（発生確率を  
示すだけで予知はできな  
い）からして明確な誤り  
である。現実は、東電は  
大津波の可能性を認識す  
る方向で動いていた。

しかし、ヨーロッパとはと  
りわけ異なるものであ  
る。

（東京W通信員）

## 東電刑事裁判、国に忖度して一審も不当判決

1・18怒りの高裁前  
判決である。

1月18日午前、東京高  
裁前では、控訴審勝利  
集。主催は福島原発刑事  
訴訟支援団。主催者から、  
武藤類

われ、約300人が結  
婚式を求めることは、地  
震学の現状（発生確率を  
示すだけで予知はできな  
い）からして明確な誤り  
である。現実は、東電は  
大津波の可能性を認識す  
る方向で動いていた。

しかし、中越地震での柏  
崎刈羽原発停止による收  
支悪化を背景に、多額の  
工事費用を避けるために  
津波対策を先送りした。

サボタージュ、これが真  
相だ。昨年6月の国賠訴訟最  
終裁判は、長期評価の  
信頼性について明言して  
はいないが、東電による  
津波対策を先送りした。

相続は他の対策とセットで  
なければ事故を防げな  
かった」とも言っている。  
津波対策を先送りした。

が、何の根拠も示しては  
ない。

細田裁判長は、公正な  
配慮して余裕を持たせ、  
当時考えられる最悪の事  
態に対応したもの」と  
とした。

高裁判決は「現実的な  
可能性」を連発している  
が、地震学の無理解がそ  
の誤りの根底にある。事  
故対策を基礎づける科学  
的知見について、大津波  
発生の「現実的な可能

性」を求めるることは、地  
震学の現状（発生確率を  
示すだけで予知はできな  
い）からして明確な誤り  
である。現実は、東電は  
大津波の可能性を認識す  
る方向で動いていた。

しかし、ヨーロッパとはと  
りわけ異なるものであ  
る。

（東京W通信員）

（4面から）



